



奈良県感染症情報

令和6年 第34週(8月19日～8月25日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

**手足口病
警報発令中!**

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	7.65	(6.45)	↘	↓	↓	↘
2	手足口病	4.74	(3.77)	↘	↘	↘	↘
3	感染性胃腸炎	2.21	(1.97)	→	→	↘	↑
4	A群溶連菌咽頭炎	0.88	(0.80)	↘	↘	↘	↓
5	RSウイルス感染症	0.38	(0.87)	↓	↓	↓	↑

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は 7.65 です。夏休みも終わり、学校が再開となります。人の接触機会が増えるため、注意が必要です。引き続き、「換気」「手洗い・手指消毒」等の基本的な感染対策をお願いします。

マイコプラズマ肺炎の基幹定点当たり報告数は 1.33 です。下記小児科外来情報でも増加傾向が確認されており、過去10年の7～8月の報告数と比較すると、大流行した2016年の報告数に迫っています。例年、秋冬に増加する傾向があるため、今後注意が必要です。小児や若い人に比較的多く、発熱や咳などの症状があらわれ、解熱後も咳が長期(3～4週間)にわたって続くのが特徴です。感染予防として、普段から流水と石けんによる手洗いをすることが大切で、感染した場合は、家族間でもタオルの共用は避けましょう。咳の症状がある場合には、マスクの着用や咳エチケットを心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

手足口病とCOVID-19は減少した。溶連菌感染症も減少した。マイコプラズマ感染症が流行している。家族内感染も見られる。その他、喘息性気管支炎が増加、RSウイルスと確定された症例は無かった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19 陽性例、インフルエンザは見られなかった。学童でマイコプラズマ肺炎が流行、紹介入院例もあった。手足口病、ヘルパンギーナは減少。流行性耳下腺炎が1例あった。下痢が主症状で嘔吐のない感染性腸炎も流行。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病、ヘルパンギーナの流行は継続している。RSウイルス感染症は増加、入院例も多い。マイコプラズマ肺炎も増加してきている。一部マクロライド系抗生剤に不応例もみられる。COVID-19 感染症はやや減少してきた。下痢中心の胃腸炎も多い。



出典:厚生労働省 HP より

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000334134.pdf>

◆定点把握感染症報告状況◆

令和 6 年 第 34 週 8 月 19 日 ~ 8 月 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	14	2	4	3	5		
	(0.25)	(0.14)	(0.29)	(0.27)	(0.50)		
新型コロナウイルス感染症	421	74	99	81	114	53	
	(7.65)	(5.29)	(7.07)	(7.36)	(11.40)	(8.83)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	13	2	1	2	3	5	
	(0.38)	(0.22)	(0.11)	(0.29)	(0.50)	(1.67)	
咽頭結膜熱	9	1	2	2	4		
	(0.26)	(0.11)	(0.22)	(0.29)	(0.67)		
A群溶連菌咽頭炎	30	3	6		21		
	(0.88)	(0.33)	(0.67)		(3.50)		
感染性胃腸炎	75	19	12	6	29	9	
	(2.21)	(2.11)	(1.33)	(0.86)	(4.83)	(3.00)	
水痘	2				2		
	(0.06)				(0.33)		
手足口病	161	27	41	24	60	9	
	(4.74)	(3.00)	(4.56)	(3.43)	(10.00)	(3.00)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	12	6	5	1			
	(0.35)	(0.67)	(0.56)	(0.14)			
ヘルパンギーナ	13	3	3	3	2	2	
	(0.38)	(0.33)	(0.33)	(0.43)	(0.33)	(0.67)	
流行性耳下腺炎	1		1				
	(0.03)		(0.11)				
眼科定点数	9	2	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎	1	1					
	(0.11)	(0.50)					
流行性角結膜炎	9	7	2				
	(1.00)	(3.50)	(0.67)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	8	3			3	2	
	(1.33)	(3.00)			(3.00)	(2.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆全数把握感染症報告状況◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(中和2、吉野4)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(郡山1、吉野1)
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒1件(郡山1)

◆入院基幹定点報告状況◆

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	59
---------	---	--------------	----

◆第34週のトピックス◆

災害時に注意する感染症について(厚生労働省HP)
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00349.html

※34週は休診により未報告の機関があったため、定点数を減少して集計しています。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段:報告数
 (下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1	2	1	2	1		1			1	1			1					8	6420	
	女																2					6	5547	
新型コロナウイルス感染症	男	2	3	6	3		2	1	2	5	3	1	17	8	17	11	15	36	15	28	20	195	6792	
	女	2	2	5	1	1	3	3	1	2	5	1	11	5	30	15	25	26	36	22	30	226	7687	
RSウイルス感染症	男			2		2						1										4	896	
	女	1	1	6								1										9	835	
咽頭結膜熱	男		1											1								1	402	
	女				1	3			3													8	347	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	3	4	6	1	1			2		1							20	1690	
	女				2	1	1	2	1	1		1	4									10	1323	
感染性胃腸炎	男	1	2	5	3	4	1	1	2	1	2	2	6	1	4							35	2954	
	女		2	7	2	4	6	3	3	2	1		2	1	7							40	2590	
水痘	男			1					1													1	55	
	女																					1	48	
手足口病	男		6	12	18	19	6	3	3	4	2	2	9	1								85	2437	
	女	1	4	23	14	9	9	6	1	2		2	5									76	2032	
伝染性紅斑	男																						1	
	女																							2
突発性発しん	男		3	3	1																	7	153	
	女		1	2	1	1																5	151	
ヘルパンギーナ	男		2	2		1	1	2	3													9	138	
	女						2	2														4	149	
流行性耳下腺炎	男																						1	14
	女					1																	9	9
急性出血性結膜炎	男													1								1	1	
	女																						3	
流行性角結膜炎	男														1					1		2	101	
	女											1			3					1		7	110	
細菌性髄膜炎	男																						2	
	女																						4	
無菌性髄膜炎	男																						1	
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男		1		2																	3	29	
	女				2							1										5	20	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1	
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均

